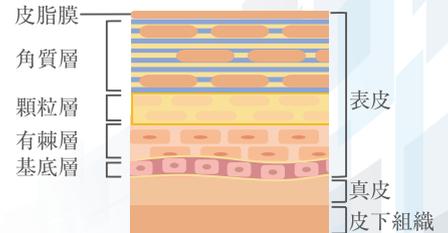


# ラメラセラミドクリーム

一般的に高配合が難しいとされているセラミドを1%も配合したラメラセラミドクリーム

## 肌の構造

- 皮膚 「表皮」「真皮」「皮下組織」で構成されると言われている
- 表皮 外側から、「角質層」「顆粒層」「有棘層」「基底層」



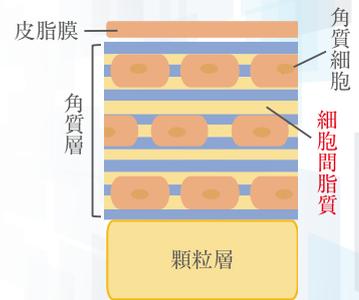
## 角質層

- 役割
  - 肌の水分（潤い）を保つ
  - 体内への異物の侵入を防ぐ

バリア機能

- 構造 厚さ 0.02 mm 程度の中に、角質細胞が十数層並び、そのすき間を、細胞間脂質が埋めている。

角質層の役割に重要な成分!!



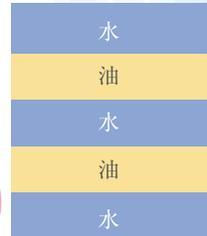
## 細胞間脂質の構造

細胞間脂質は『ラメラ構造』

ラメラ構造によるメリット ※バリア機能としての役目

- 層状になることで、肌の水分を保持
- 外的刺激から守る

【ラメラ構造】



水と油が層状に重なった構造

セラミド、コレステロール、脂肪酸を含む

## ラメラセラミドクリームの特徴

【ラメラ構造】

水、油、水、油、水

『細胞間脂質』と近い構造のラメラ粒子が含まれたクリーム！

セラミドを配合

【一般的なクリーム】

油、水、油、油、油

水中に、ラメラ構造の粒子が細かく分散

水中に、油滴が細かく分散

● 画像はイメージです。この提案書は内部用資料であり、用いられている表現や諸データは薬機法・景品表示法・特定商取引法等の規制の免除を可能にするものではありません。内容の一部または全てにおいて無断での複製や他制作物への転用・引用はおやめください。